

これまでに臨地実習における看護技術経験録の自己評価への協力をいただいた皆さんへ 【過去のデータの調査研究への使用のお願い】

順天堂大学保健看護学部の実習委員会では「看護学生が卒業時までに関験した看護技術の到達レベル-パンデミック発生前後における到達レベルの違いの分析-」という研究を行っております。この研究は、看護系大学における学生の卒業時までに関験した看護技術の到達レベルのデータから分析しパンデミック発生前後における看護技術の到達レベルの違いを明らかにすることを主な目的としています。そのため、過去に臨地実習における看護技術経験録の自己評価の回答に協力いただいた皆さんのデータを使用させていただきます。

○この研究の対象となる方は、順天堂大学保健看護学部の卒業生の方で、西暦 2017 年 7 月 24 日から西暦 2022 年 7 月 25 日の間に臨地実習における看護技術経験録の自己評価について協力していただいた方です。

利用させていただく情報は下記のとおりです。

年齢、性別、臨地実習における看護技術経験録の自己評価

○この研究は順天堂大学保健看護学部研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・研究実施期間 西暦 2024 年 1 月～西暦 2026 年 12 月まで
- ・研究責任者 順天堂大学保健看護学部公衆衛生看護学教授 酒井太一
- ・共同研究者 順天堂大学保健看護学部母性看護学教授 西岡笑子
順天堂大学保健看護学部基礎看護学先任准教授 高桑優子
野津美香子

○過去のデータを使用する研究であり、新たな調査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた方への謝礼等もありません。

○協力いただける方の情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、個人を特定できる個人情報を含みません。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

○この研究は、外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画し実施するものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の研究者には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第 8 の 1 (2) イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では対象者から同意取得はせず、

その代りに対象となる方へ向けホームページ等で情報を公開しております。

この研究の対象となる方で、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の評価・治療などに影響することはありません。また、途中で研究参加の辞退を希望される方は2025年12月31日までにご連絡ください。

【問い合わせ先】

研究代表者：酒井太一

所属：順天堂大学保健看護学部 公衆衛生看護学 教授

住所：〒411-8787 静岡県三島市大宮町 3-7-33

電話番号：055-991-3157

e-mail：tsakai@juntendo.ac.jp